

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和5年10月3日（火）10時00分～11時30分
3. 場所：原子力規制庁8階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 マネージャー 他1名
再処理廃止措置技術開発センター 廃止措置推進室長 他11名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
資料1 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所再処理施設に係る廃止措置計画変更認可申請書の一部補正（令和5年5月31日申請、令和5年8月8日一部補正）の概要について

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	大淵副規制庁の五島でございます。ただいまより、東海再処理面談を始めていきたいと思えます。
0:00:10	本日資料の方は、資料1として、廃止措置計画の方をご用意いただいておりますけれども、まずその前に洗浄工程の進捗、
0:00:22	状況のご報告があるということなので、ご説明いただければと思えます。
0:00:28	弊社の機構の仲村です。それでは工程洗浄の進捗状況ということで、9月1日の面談以降の状況についてご説明したいと思えます。
0:00:37	まず低濃度のプルトニウム溶液に取り出しにつきましては、9月28日までに、現場の作業をすべて終了しまして、同日には対象施設24基中24基の、
0:00:48	ウラン及びプルトニウム濃度ベッセ結果が判断基準を縛ることを確認しております。
0:00:53	これをもちまして、9月25日の監視チーム会合でご説明した通り、9月末の29日には、工程洗浄終了を判断しております。
0:01:03	井戸浦の取り出しにつきましては、9月中にウラン粉末の容器の流通視界を終了しまして、現在そのウラン粉末を使ったウランだ所等への装荷訓練を行うとともに、蒸発缶メール加熱操作等のくみを計画通り進めているところです。
0:01:17	9月25日の関心向野でコメントがありました通り、2月末のウランの取り出し量時には、工程洗浄全体の終了を監視チーム会合で報告するというを考えております。
0:01:29	また、工程洗浄終了後には、再処理施設規則とか、廃止措置計画の考え方にも示されている通り、回収可能核燃料物質が再処理設備本体から取り出されていることの説明として、
0:01:42	廃止措置計画の変更申請を考えておりますので、その内容について今後、ご相談させていただきたいと思っております。
0:01:49	報告は以上となります。
0:01:51	はい、原子力規制庁オオシマおはようございます。そうしましたら、ただいまの説明に対しまして確認事項等ありましたらお願いいたします。
0:02:03	長さん、結局9月29日をもってしてな、何て言えばいいんですけど。
0:02:10	工程洗浄車助教の仲村です。工程洗浄終了の判断を行っております。工程洗浄集終了終了前の話だけですよね。ボリュームの取り出しの終了を判断しております。
0:02:26	ペイン薄オフィシャルには、底のオフィシャルには工程洗浄のうちの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:33	計濃度プルトニウム溶液の取り出しについて終了しております。
0:02:37	資料を判断する、それで異なります。
0:02:40	低濃度プルトニウム溶液の、
0:02:44	取り出し、
0:02:48	圧損の部分については工程洗浄終了ですね。
0:02:53	ということですか。
0:02:56	主
0:03:13	最後にあったの回収可能隔年の話は、
0:03:18	今は回収可能核燃が取り出されてないけど、
0:03:22	規則も変えて認可したっていうので、
0:03:26	今回はいよいよもう回収可能隔年を全部とり、
0:03:33	出せるただし出しましたっていうので、
0:03:38	申請したいんですよ。それとも、回収過去可能隔年を、
0:03:42	今後全部だ、出します、定配阻止計画を出したいんでしょうか。
0:03:48	減少機構の仲川です。回収額燃料価格燃料物を再処理し、設備本体から取り出しました。終了しましたという報告になります。終了しましたっていうのを反映する。
0:04:01	廃止措置計画認可申請ができています。
0:04:05	はい。その通りです。そうですか。
0:04:14	それはもうあれですか
0:04:16	U、Uの取り出しも割と、いよいよ回収可能。
0:04:21	回収可能核燃が全部取り出し終わりましたっていうことでよろしいでしょうか。
0:04:27	求償機構の仲間です。その通りとなります。そうですか。わかりました。
0:04:43	それはいつ、いつごろなんですか。来年どうなんでしょうか。
0:04:51	検証機構の仲村です。これは工程洗浄終了後、もう今年度末を予定しております。他の政令施設の見直しとかそういったものと、次の新設することを考えております。お願いします。今年度は、
0:05:06	桂川上順調にいて回収可能確認全部取り出しましたっていうんですけど。
0:05:14	わかりました。はい。
0:05:21	系統規制調査ですけどもこの間ちょっと関心介護でもありましたけど
0:05:29	ちょっと我々も上の方から言われその工程洗浄の後の話後の話はその、
0:05:38	新申請としてはどうなるんでしょうか、いつ頃出るとかですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:47	回収可能核燃料物が取り出されたら、一旦今年度末にそれを反映する神栄が申請がされて、
0:05:55	その、
0:05:57	そのあと系統除染とかするんですけどつけ系統除染とか、
0:06:02	解体とかっていうのがあると思うんですけど、そこら辺の説明もちょっと今後してくださいっていうような形で前회가会合では終わったんですけど。
0:06:13	そこら辺の実見通しはどんな感じなんでしょうか。
0:06:18	はい。原子力機構の岡林です。認識の通り、工程線量が終わりますと再処理設備本体の系統除染等、可能である部分については解体まで進みたいということで、
0:06:35	あれ、
0:06:38	ですとか、鷲尾工程について、ちょっと困っちゃいますよね。ちょっと切りますね。
0:06:45	系統除染と解体。
0:06:49	こここのところで止まってしまってすみませんもう一度お願いいたします。
0:06:52	はい。すいません。コンテ扇状終わりましたら再処理設備本体の系統除染及び始める鉄塔を使用しなくなった設備は解体が可能であれば解体するというフェーズにきますがその前に貢献線、系統除染が、
0:07:10	どういうものであるかというのをもう少し詳しく全体図を、考え方ですとか進め方を、申請書の中で説明させていただいた上で、
0:07:20	直近で取り組む、系統除染というのはこの範囲ですと、この場で申請させていただきたいと考えております。
0:07:29	いつ、ほんでそれは同じく年度末の申請で一括して、工程洗浄の完了の報告とともに、
0:07:39	含めて申請したいと思っています。終わります。
0:07:47	結構年度末に出てくる申請相手もいっぱいありますね。規制庁沢です。
0:07:56	法定扇状でもその、
0:08:00	回収管理可能確認取出しだっっていうのとその後の系統除染、
0:08:07	あと、ちょっと一部解体分が含まないかちょっとわかんないですけどは、少なくとも申請には入ってくるわけですよ。それとあと、何か規制の維持施設と火災もあるんなるんですが、申請としては、
0:08:23	はい。清野慎一施設の棚卸し数現在減議論しています。笹飯野横暴設備も含めて、
0:08:32	やりたいと思うんです。
0:08:35	もう一つがす。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:37	申請書の中で工程洗浄完了後にやると約束している、アイテムでありましてそれが
0:08:49	放出、放出放射エネルギーの見直しというものがあまして、こちらをあわせて説明申請させていただきたいと思っておりますちょっとあの、
0:09:00	これらのアイテムについてまた整理しております説明させていただきたいと思います。
0:09:06	あります。
0:09:08	大津放射エネルギーの見直しの閉所、なんていうか、平常時ですか。
0:09:13	はい。平常時何ページですか。
0:09:29	終わりました。
0:09:36	報告ありますか。
0:09:42	いいですかね。
0:09:45	ページですか。
0:09:47	次の、はい。ちょっと。
0:09:51	規制庁真田ですけれども、
0:09:56	短い時間で資料対応いただいてありがとうございました。特に
0:10:01	こちらからのお願いで、耐震のところ、
0:10:04	資料も作っていただいてもものすごい見やすく短時間でわかりやすい資料になって、ちょっと初歩的なところを教えていただいてありがとうございます。
0:10:16	内容の理解も進んだと思います。
0:10:19	で、資料も何か修正してもらいたいところを知り、
0:10:24	朝、受けられてきてちょっと資料見ましたけど、何か修正をもらいたいところは、
0:10:31	見当たらなかったんで、
0:10:35	あと、これでうちの手続きを進めて、
0:10:39	池。
0:10:40	それでちょっとご案内の通りちょっと来週火曜日のか、来週水曜日水曜日にずらしたんですね、確か来週の水曜日にちょっと確認会議ずらしたんで、
0:10:51	そこでちょっとかなりのクリアを、
0:10:54	取り付けようと思っておりますんで、OKだったらちょっと連絡して、補正してくださいっていうのを伝えたいと思いますので、
0:11:05	うちもちょっともう1回説明できないと家もまた倒れますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:11	初歩的なところを含めて、1個1個、確認させていただきたいと思います。
0:11:22	ちょっとスクラッチ貯蔵だから行きますか。
0:11:27	設けたところから、
0:11:28	確認していきますか。
0:11:33	ちょっと確認ですけど須賀貯蔵場は、
0:11:37	結局直したのは
0:11:44	スラッチ書道は抜き廃措置計画で津波の選任をしないとイケないよねっていう、宿題も残ってたもんですから。
0:11:53	それに対応するために、
0:11:57	一部改造しましたという、あとそのAFからの遠隔操作で津波が来たときに、遠隔操作で送水弁。
0:12:09	底辺できればいいよね。
0:12:11	という申請がされてきたっていうことで、大丈夫ですよ。認識合ってますよねっていう。
0:12:18	兵庫軽減初期コストです。その理解で間違えます。
0:12:25	変更の概要は、こんな感じで大丈夫です。
0:12:32	その関係で、
0:12:41	で、今回その参事須藤市政と35ページ目。
0:12:49	止水便と、あと改造した吸気だと。
0:12:56	あと
0:12:59	止水弁を
0:13:01	綱宮木から水田を、ですか。
0:13:06	表示ないとイケないので計装用灯配管があって、37ページ目にあるように、現場操作盤によって、その、
0:13:18	卓球配管を
0:13:22	送付させるんですか喪失させて返事するっていう、
0:13:26	ことをしたいですってそう、そういうことでよろしいでしょうか。
0:13:30	藤江湯本です。喪失というよりも経営操作を操作、を整備すると。ただ
0:13:41	電源まずアップが喪失した時には、フェイルクローズ機能がついているので、万が一その海水で使ってしまうと、そしてしても電話安全側の方にいただきますということです。
0:13:55	原則は基本作業員が操作をして、弁を閉操作させると。
0:14:01	普通使って併走させるっていうことでいいんですね。
0:14:31	いつもあるんでちょっと43ページ、ちょっと今回はこれはここ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:37	ここ。
0:14:38	サポート向け今なかったんでこれからつけますそうするといいですよね。そうですね。この弁押しつけることによって、この下にサポートを追加しますよね。
0:14:48	サポート使って、9、これも
0:14:52	もともと旧器楽とがあったったんですか、もともと旧契約とあったんですけども、この殿をつけることによって、一部この系統というか、
0:15:04	ルールとかもありますので、中項目、点線の部分について今回そのあたり、新たに設置をするという形で、そういうことです。
0:15:12	この点線の部分は、
0:15:15	全部書きちゃうから全部書きちゃうとですね、先生のない部分については既存のままの状態を残すと。
0:15:28	日本語で言うと、日本語。
0:15:46	セール 9 企画が一番強い。
0:16:08	マンションのこちらがうまくできて、
0:16:15	から、結局 57 ページのは、
0:16:20	今回耐震で何見ないといけないのかっていうのは、
0:16:24	さっきの図の……は全部見ないといけないので、改造範囲であるし水田を含むセル吸気ダクト、
0:16:32	これを見たということでしたっけ。その理解でいいですね。
0:16:37	こういう名称をしてこれを使ってたっけ。
0:16:42	改造範囲を含み性推薬整理 9 期計画と、
0:16:46	次のページで旧木田と水田サポート推進サポートのアンカー一部と、
0:16:53	ですよね。
0:16:59	AAにありました。
0:17:04	計装用App配管は整備 1 スパンですと、現場務めますボルト等は本当です。
0:17:14	59 ページ目なんですけど。
0:17:18	サンプル値の
0:17:20	差異措置計画用設計地震動相当の地震力結局は、
0:17:26	. 01 だったんですしたっけ。
0:17:31	米田通りは伴TVFと、Mpの評価結果を参考に設定したんですけど。
0:17:39	追加してもらったものによると、
0:17:42	ハードPDFとNPDの、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:46	排泄計画設計地震動と、保有水平耐力を比較して一番高いやつも、1.0 イシダから
0:17:55	類推兵隊の強化ですよねっていうことでしたので、実際に使ったのは、
0:18:04	一番高いやつ
0:18:07	軽いTVF。
0:18:11	Mpの設計を地震動のうち一番高いやつを使ったということなんでし たっけ。
0:18:18	原子力機構の丹治です。すいません。先ほどあった24ページの資料で 言います。
0:18:28	2006というところで、そのまま。
0:18:34	大戸CDOとするところ、操船関係する1.0というところ、ここは
0:18:42	地震の大きさが5棟も1000万程度という1gぐらいかかります。それが ハウスTVFの評価を使うと、概ね
0:18:53	基準地震動を包絡するような地震力であるということをもって、設計地 震動相当という言葉で記載させていただいております。
0:19:07	そういうことですか。だから
0:19:10	従って、
0:19:13	入れた入力値わー、どういう水平耐力の方ってことで、はい。そういう ことですか。わかりました。
0:19:22	拝察計画設計地震動そのものじゃなくて、その廃措置計画地震動、
0:19:29	今日、今のその保有水平耐力計算、比較する今日、
0:19:34	チャンピオンの排水計画相当地震動であっても1なので、
0:19:40	保有水平耐力の普通の計算すれば、廃止措置計画実施設計自身の相 当の耐震評価と等価であるという意味なんですよ。はい。その通りで す。
0:19:53	はい措置計画用設計地震動相当の地震、ちゃんと正確に肩を置いてお るところですね、打田的にはね。
0:20:02	それは何ぞやってやれたら、
0:20:05	もう下に見える通りっていう、
0:20:13	スラッジ貯蔵場の最大浸水深直でも期はいサイトウ計画認可済みの解 決数字なので、非配送計画、津波の評価でもイベントし与えられた数字 である、そうそういうことですよ。
0:20:45	さっき、先ほど口頭でありました笹規制庁さんですけど、ざっくりなんぼ なんでしたら、1時ってことですね。
0:20:51	一次、一次設計、一次の静的評価は若尾哲三です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:09	何か非一次のやつをやって、有限要素法して、
0:21:23	用地万しまして
0:21:32	あと、60 ページの
0:21:35	上の、
0:21:39	値の大きいってこの値っていうのは何、何のことなんでしたっけ。
0:21:46	はい、原子力機構タグチです。江藤。
0:21:49	皆さん補足の、今回の参考の資料でいうと右下のところにあります
0:21:58	ちょっと先ほど、設計を地震動の結晶出る、麻生仙波です。これは実際の訓波おいで、やっぱす。詳細な評価の結果と、
0:22:14	保有水平耐力。
0:22:16	評価、
0:22:20	重視したものが万ーそういうようなところで値が大きい方が、
0:22:27	は、
0:22:29	5 週間分。
0:22:32	何かこの分子ですか、旧エスワンが、班が一番大きい出せば、そういうことじゃないと費のことですね、単純に。
0:22:44	肥田日比さんが一番他の大きいものをひっでも、1.01。はい。
0:22:51	地震捜査戦力のヒックー一番大きかったということだね。
0:22:59	深層線が、
0:23:19	パツ等は、
0:23:21	基本的なことで恐縮なんですけどし、
0:23:25	非整備ちょっとの間します止水弁については予備応力が、
0:23:31	1 メガで、
0:23:34	御幸及び浸水により生じる開発ってというのは、これは
0:23:40	最初止水弁の
0:23:44	止水弁からなので、
0:23:47	空気圧があって、水が入ってくるので、プラス、
0:23:51	浸水ってことでいいんですよ。
0:23:53	三重期
0:23:55	なんでその文字水が入ってきたら、
0:23:58	みゆき安東水、乳井とか、空気と水が、ひよっとしたら水だけなっちゃうかもしれないですけど。
0:24:06	混在しててどっちがどうだかわかんないけど、
0:24:11	ファックスで。
0:24:13	0.05 項ってそうそう理解すればいいんですよ。どうぞご理解ください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:20	そのときに圧力はどうやって出してるんですか新水圧だけっていう。
0:24:27	御幸圧っていうのも何か出せるんですか。
0:24:30	そんなんかは、短期だから、メイン圧で外は米ってことでいいんだよね。は、原子力機構タグチです。こちらの給気ダクトということで、基本的にはインアウト瀬川から生まれているので言いますかと。
0:24:47	それで外側津波で、水圧で押されると、あと人生集めをされるということなので、ちょっと和というか、
0:24:58	からはこの値になっております。
0:25:04	そういうことですか。
0:25:06	だからそう。
0:25:08	in谷津いやいや印やつも達成いうやつも足すんですか。というか圧力差が大きくなるような出し方というかすいません。外側の圧力とに、
0:25:22	圧力差がある。すいません。うまくあれば、
0:25:28	ないのか-1 だとして外側プラス数だとしたら 3、3 の圧力として、見積もって、
0:25:38	証拠それ出す時っていうのはその、
0:25:44	今ギブンとして最大浸水深さ約 5.3 があるんでその水圧出せますよね、外圧させて、それ。
0:25:56	そう。だから 0.55 だから。
0:25:58	0.053 が水圧ですか。
0:26:02	違う。
0:26:04	0.052 が、
0:26:07	大林蘇武です。0.054 ぐらいですか、0.05 位を 0.054 が水で、
0:26:17	0.051、00.001。
0:26:23	搬入気圧っていうか総合、
0:26:26	イン圧、
0:26:27	雪により生じる、その開発として 660%、660%、これに浸水により生じる外圧 0.054。
0:26:40	をさして、0.05MPaが検査を図るということで評価しております。
0:27:01	倉地は私はちょっとありますスラッチ限りしていきたいと。
0:27:06	大丈夫すか。
0:27:24	予後肉厚は、
0:27:31	あい学会ました。
0:27:57	焼却結節は、
0:28:02	結局

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:04	焼却施設内の焼却炉に設置している機器の、
0:28:09	チャージしたり、
0:28:11	ワークフィルターを逆洗から洗うとか。
0:28:15	あとエアシリンダけどうしたら、計装設備を、
0:28:19	西尾せる。
0:28:22	足空気を製造するための空気圧縮機が、
0:28:29	製造メーカー、部品製造中止とか何とか本とかで変えないといけなくなりました。
0:28:38	ていう話なんですよ。そうですね。はい。
0:28:55	なくなりました。変えなければ、変えなきゃいけない。
0:29:00	なりましたね。
0:29:16	合わせて空気圧付け替えるんで取り合う。
0:29:21	至急空気配管Traits配管を変えるっていうことでよろしいんですよ。
0:29:33	これ、先方が合わなくなったからとかそういうことですか。市川ない違う。
0:29:41	わかりました。
0:29:59	で 91 ページ目。
0:30:03	空気圧縮機やボルトで止めました。
0:30:08	主計器排パンと冷水は、
0:30:11	一致してたんで、
0:30:17	1 本、
0:30:21	県、
0:30:35	ピッチスパンの書きっぷりはBの 1Cのときって特に何か変更しないでいいんですよ。なるほど。進藤さん。
0:30:46	こちらも、特に書き分けははっきり分けちゃって。
0:30:52	ボルトの許容量計算だけはBのときは、そのものずばりの数字を書けてこと。
0:30:59	だけど、定ピッチスパンの時には定ピッチスパンです、いうことだけで、あとB & Cは同じ書きっぷりで言って理解しておけばいいですよ。
0:31:11	ちょっと違います。本来我々の方で行うんついて今も。うん。
0:31:20	志水委員。
0:31:22	手引きっていうものを、
0:31:25	応力を基準にする場合、そうはいかないんですけども、その能力を基準の中にあると思うんです。ないということですか。うん。
0:31:42	ベーシックには定ピッチスパン。
0:31:44	でやってればそう書くし、ちょっと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:47	プラスアルファ書かなきゃいけないやつの中には、多分そう書いてくれてという理解しておけばいいですかね。
0:31:54	今後、例えばCクラスのもので自由なので、
0:32:01	適切にするというのは、どちらかというと、その応力を基準値というものがある場合があるのはあります。
0:32:27	100系は、
0:32:40	いや、いつ、
0:32:46	クリプトンは103ページ目ですけど、
0:32:53	あれです、結構小路に備えてその、
0:32:57	現場さ、操作盤を操作、これは自動切替じゃ、単純に手動で操作するこ操作ってか、手動操作することによって、空気圧縮機の起動。
0:33:10	停止と弁の開をホタテ予備予備機への切り換え、
0:33:14	及び機能空気圧縮機、
0:33:17	に切り替えるってそういうことでよろしかったでしょうか。僕もそのご理解がございます。ないですか。
0:33:25	もう、ここって
0:33:30	2台で、これは自動切り換えがもうついてない状況で、これが今壊れた場合ってというのは、この液体窒素そうかな。窒素が、
0:33:43	自動で供給されることなんですし、まずそういった意味で連続性は、この液体窒素委員を使って、欠損ガスを供給することで、今までは確保してきたんですけど、そこまでの必要性連続的に供給する必要がないというふうに思っています。
0:33:59	位置付けになりますのでこの自動切替自体は、その安全機能と、そういったものも含まれているということで、今回実習、
0:34:10	この溝切り換えですけど、この制御盤で操作する首藤の部分を申請させていただいてると、ちょっとそういうような経緯です。
0:34:18	こちらの方は、縦断面談でご説明しておりますけど、自主設備で、今回この2度、改造が終わった後には、自主的に撤去していく。
0:34:33	これ、津波漂流物内容漂流ずね、流量として20トンあるものですので、津波漂流物対策の一環として、撤去するという状況でございます。
0:34:45	エンバンで説明してもらおう。
0:35:32	結局、今回更新するのは、
0:35:39	何だっけ、その空気圧縮機は変えないんですよ、ケーキ足が。
0:35:44	いろんなものを使うけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:47	私空気配管と冷却水配管と、あそこの高ってということですよ。当然切り換えますのでバルブのちょっと面間が違ってますので配管も合わせて、
0:35:59	もう更新していく。
0:36:05	大きいのはその次、自動弁、弁増、あと、圧縮機、冷却する配管ですよ。出合宿駅配管。
0:36:16	焦げて変えないといけないっていうのは何でなんでしたっけ、現場操作盤が変わっちゃうからでしたっけ。こちらの、こちらの方で、手動操作で、この開閉ができるように、
0:36:30	すげえこちら機能集約すると。うん。
0:36:36	総合商研は月0件切り換えとか、そういったものもここでは1名ぐらい程度の作業ですんで、できてしまうということですので、
0:36:48	だから現場性制御盤使って開閉。
0:36:52	させるには、
0:36:56	これを変えないといけないっていう。そう。そう。
0:36:59	それはない。なんでした。
0:37:02	何かシステム的な問題ですか。んとどうだよ。みんな答弁なんて言って。そうです。はい。
0:37:12	五番で操作機能を集約するためには、自動弁人数。
0:37:17	そういう必要がございましたので、
0:37:19	この改造すると、キャッシュアウトなんか、そこに行って切り換えないといけないやつを、ここで切り替えることにしたいんで弁護。
0:37:29	切り替えるから配管を変えるってこと。そうですよね。
0:37:34	ちゃんと弁の話を書かないと意味が通じないんだろう。
0:37:39	手動弁から自動弁に、
0:37:42	入ると、手動弁から自動、
0:37:45	まず現場所、手動弁から、
0:37:48	自動弁に、
0:37:50	変えると、この
0:37:52	ここで操作できるようにするにはこの配管。
0:37:56	配管も変えないといけないなっちゃうし、本番と関わってきます。そういうことです。
0:38:08	注意しないとけないのが、現場操作盤を操作することでって簡単な自動切替じゃないですよ。
0:38:17	結局自動弁って書いて

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:20	次、自動弁は自動弁なんですけど。
0:38:24	自動弁って書いてなんか、こん中で、今日は、
0:38:28	あくまで元皆さんを手動で操作する場ですね。そうですね。そうです。ちょっと確かにちょっと紛らわしいんですけど、既存の許認可いうたらやっぱり電動弁、自動弁っていう書き方がされてたので、我々もちょっとそれがある、ちょっと自動弁とか、
0:38:48	こういうことなんですけど、何らかの異常を感知して自動で動くとかじゃなくて、あくまでも現場制御盤で操作することで自動で開くと。
0:38:58	いうことですねはい。逆にこう自動弁って書いてこれはこれおかしい話になってその、
0:39:05	手動弁だったんですけど。
0:39:08	現場操作盤を使って動かすだったらやっぱり自動弁なんですよね。自動弁で、ただその自動切替で信号を使って切り替えるっていうわけじゃなくて手動で、
0:39:22	もう、
0:39:23	なんか、自動で何だろう。
0:39:27	手動で谷弁が閉じたら手動弁じゃないんですよね。現場で行って手動でやるっていう話じゃないとですね、と作業員が現場制御盤を、
0:39:37	石堂で操作して、
0:39:39	弁自動弁を開閉ということですよ。或いは、圧縮機を起動操作する。ちょっとその辺が徹底ということですよ。
0:40:29	あ、ちょっと基本的な話で恐縮なんですけど、129 ページです。
0:40:37	手動弁の自動弁への変更。
0:40:41	例年にも耐震プラス、あるんですけど。
0:40:46	でも基本的に配管の一部として評価がされてるもので、ここで評価をしてないですよ。あくまでも定ピッチスパンでやっていいですよ。
0:41:00	そっからうちらは見ないと。
0:41:09	現場操作盤。
0:41:12	今日配管は
0:41:14	新たに設置してそれ各自確認して、
0:41:20	ベーン、
0:41:22	れん連なんて耐震なんて耳でしたっけ見ないんですよ。
0:41:28	見ないっすよね。皆を、現状聴こえない授業です配管よりは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:35	重いので、その重量としては評価の中に含める。ただ、弁自体は通常そこに接続されてる配管よりずっと肉厚なものですから、弁自体のタイヤが耐震評価というのは柘植行われないうえですね。
0:41:50	配管に大勢の荷重として、その弁も、
0:41:56	入れるってのはあるかもしれないんだけど、
0:41:59	今回の例の
0:42:01	スラッチちょっと裏みたいで、弁多くは固定しないといけないっていうような、スペシャルの話があればそのあれも辨野評価してるわけじゃなくて、
0:42:12	サポートで評価してるだけなんで。元自体の耐震なんて普通や。
0:42:18	果樹やなくていいんですよ。
0:42:20	そう。原子力はタグチです。荷重としては考慮して、
0:42:26	相当特殊な弁で例えば配管よりも明らかに弱いというようなことがわかれば、わかんそういうものでしたら、やるべきなんでしょうが今回対象になってるようなスラジ帳票のところなんかも、うん。十分肉厚だということで造山。
0:42:43	全部評価というのは行っていくことです。
0:42:49	耐震プラスの変更はない。
0:43:20	園自体も当然不要で手動弁から自動弁に変えて、
0:43:26	耐震設計上はその会館の設計に寄与するんですけどこの辺の。
0:43:35	80点でしょうか。
0:43:37	それは特にいらないうえですね、定ピッチスパンだからなんですよ。
0:43:44	関係ないですよ。関係ないし。
0:43:56	Hスパンだから関係ないですよ。
0:44:02	はい。
0:44:03	圧倒は、
0:44:13	はい。
0:44:18	何時ですか。大丈夫です。
0:44:31	ずっと今日、今日の資料の確認なんです。
0:44:38	直接、3、
0:44:45	これ、
0:44:48	木曾鮎川さん。
0:44:56	その
0:44:57	焼却施設の空気圧縮機の評価においてはって書いてあるんですけど、これは従来よりテッキですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:17	1 ページのIF3 のところで、
0:45:21	小黄砂を考慮してやってるのはこの、この部分だけなんですけど。はい。
0:45:26	こういうことなんでやったのかっていうところなんですけど。はい。
0:45:30	焼却施設の空気役席の評価においては据えつけんか書いてあるんですけど、これは、
0:45:36	従来より、
0:45:39	こうしてるんですっていう説明なんかは、今回の評価においてやったんですっていう評価なのか。
0:45:46	この会社は、
0:45:50	今回の評価の仕方自体は特別な事情がやってるわけではちょっとないんですけども。
0:45:56	すいませんレジの竹内ですけれども、殊、従来からというか認可申請を行う場合に
0:46:06	佐藤を考慮して、評価しておくことで安全側評価とできるということがあるので、
0:46:16	安全を評価しよう、しておく方がいいだろうということで、
0:46:21	今回のような評価の仕方をさせていただいて、
0:46:25	ということです。
0:46:28	野瀬と、だからそれがその金がこれ更新なので、はい。そうです。近畿許可、既認可の設工認があると思ってて。
0:46:41	市の設工認でも同様に、公差を考慮して、
0:46:47	評価してるんですっていう話なのか、いや今回改めて、黄砂を設定したんですっていう話なのかどっちなのかな。
0:46:57	従来のは、
0:47:01	放っと。
0:47:02	特にその交差っていうことを、が指定していない事例ですけれども、今回の評価の仕方ではなくて、据付手法に対して、
0:47:14	規制を行っているものと理解してございます。今回については、安全な評価とし、する姿勢を江沢委員を考え、考えましたので、黄砂を含めた評価を早速いただきました。
0:47:29	今回、三番。
0:47:32	それもそれぞれこそ評価してるのって別に、
0:47:37	そういうこと言ったらーだって何だってそうなんです。だけど、なんで空気圧縮機のこの取り付けの部分だけなんですかっていうことなんですけど、特段の理由はないということなんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:51	はい。安全評価しておいた方がいいと思っていること以外の、
0:47:57	ことで、
0:47:59	やっているわけではございます。
0:48:03	はい。
0:48:06	いや、せんと発注したメーカーが違うとか、そういうことなんですね。
0:48:11	発生したメーカーというか今回近う圧縮については、汎用品の圧縮機、もともとはそうですけれどもハッシュですということもあるのと、
0:48:22	現場合わせ、
0:48:24	ボルトの締め付け等を行っていくので、十分そこに
0:48:32	西方なってしまうないいうことを、なった場合でも、十分評価として、問題ないという状態を確認しておく。
0:48:42	ほうがいいかなと思ったので、録音でこのような評価をさせ書き方をしてございます。
0:48:48	復帰設計なんだから回せないんじゃないかと、
0:48:52	そこ決まってるはずだから、
0:48:56	原子力機構の沢口です。ちょっと補足させていただきます。
0:49:01	普通、通常、検査等のことも考えて、耐震関係のものなんかについては検査で据付の検査なんかもありますので、
0:49:12	公差を考慮して計算の方もそれを保守側にあたりするということはよくあることです。
0:49:19	ただし今回は、すみません、コメントとして、公差を考慮して補正することというようなコメントをいただいたことから、公差を考慮して計算してみますよということを申請書に書かせていただいたということで。
0:49:36	コメントを受けたの、通常も黄砂等を考慮して設定しているものの、今回は脳死ん、この部分の記載については、それを明確にさせていただいたということで、立石さんですね。はい。
0:49:51	後、ナースセンターの6条のところはもともとこれ、黄砂を考慮して設定してました。
0:49:57	VISAの申請、しております。はい。だから別にコメントを受けて黄砂を入れたわけではない。
0:50:04	もし、この通す。
0:50:08	そこ、その言い回しをはっきりさせたというところではありますけれども、おっしゃる通りですね。はい。
0:50:20	田口さん、ちょっとは。
0:50:23	コメント受け公差入れたんですってということではないですよ。それはそうなんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:30	当初の申請から黄砂をはい。
0:50:33	その審査は麻生先生、森内ですけども、当初から安全側の評価をしたいということであって、
0:50:44	技術課の方で設定をして評価しているというのは、当初、だけど、既存の設備とは違うんですということです。
0:50:54	植田委員から受けてる説明とは違って、今回新たに黄砂を設定して、短く設定してると、安全側に短く設定すると、ただ単にそれだけでは、それはいいですか。
0:51:08	はい。はい。はい。はい、わかりました。
0:51:15	安全に私は何か、これ
0:51:18	ちょつとな。
0:51:23	発注仕様書がAsとB施設で多分違うってそういうことではなく、
0:51:29	特に
0:51:32	ジャパンなり何なりを据えつける時に、自前で計算するんですね、外注するわけですよ。
0:51:40	外注する場合のものが決まっていた、対策としてご覧いただいております。基本中で何か先方交差して、評価しないといけないとかって別決まりはないんですけど。
0:51:54	アンゼンガワニそう対応した方がいいか。
0:51:57	ていう施設もあれば、別にそうじゃない施設もあって、
0:52:02	単純にそれが、
0:52:03	運転でってどっちも、いずれにせよ許容力下回ってるから問題はないんですけど、単純にそのASP施設で
0:52:14	今後、外注したんすかね外注者数と発注仕様書にその寸法公差変えてやること、停止をショウキョウ、
0:52:23	そのまま普通に計算せっていう仕様書が混在したっていうことなのかなと思ったんすけどそうではなくて、
0:52:32	もうお前もう物決まっておりますので、その自体はわかっているんですけどもその、
0:52:41	当然政策上の公差もありつつもあまり厳しいところで設定し過ぎてしまうという。許認可上の必要としている
0:52:54	位置付けを、仮にです、下回ったとした時に、問題になる可能性が出てきますので、そういったことを排除するように、少し短く、安全評価としての資格設定をすることで、
0:53:10	使用前自主検査等の検査の方に、先ほど報告ございました。
0:53:21	先行して、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:22	今回このような、少し短めの手法として設定させていただいている。
0:53:28	ということで、おっしゃったように
0:53:33	物の寸法ってある程度もうはっきりしているので、それ以上維持極端な言い方しますと短くする必要ないんですけれども、今回終売検査上も、
0:53:44	あまり厳しくせ自分がみずから設定し過ぎてしまうと、不合格になってしまうと、あまりよろしくないかなと思うところもあり、事情としてあり、
0:53:53	今回短めの設定をさせていただいてそれ以上あれば、
0:53:59	鎮日常務もならないということで、
0:54:03	今回の審議を少し短くする、コスト含めて短くするということで、安全の評価にさせていただいている。
0:54:10	ようなことでございます。
0:54:13	ここの 91 ページ目の書き方として、うちのとらえ方としては、単純に他のと変わらずにその成形ボルトの共用、
0:54:25	応力が基準値下回ってますね。
0:54:29	据付ボルトに発生する応力比に下回ってるってやつと、
0:54:33	ほぼ同じってことでいいんですよね。
0:54:36	スペースに寸法公差って書かなくても書かないとまずいかな。
0:54:42	そんなこともなくて杉さん。
0:54:46	清柘植ボルトに発生する応力が単純基準値下回ってますね。
0:54:51	ていうことの具体を、
0:54:54	書いてるってことなんで。
0:54:57	寸法公差とか、申請者は当然そのままでいいんですけど。
0:55:02	審査書が別に借りても、検討済みっていう、
0:55:06	ことでいいんですよね。田井新屋さんからするとそういうことだ。大丈夫すよね別に、計算のやり方の話だけど、あのビルなので今日発生応力が協力を下回ってるということだけでいいですよ。
0:55:23	方向耕作が来てました。
0:55:26	正しいんだけど、何で併設的に接せ違うんだって話になって、そこは何かあんまりDMOなさそう。
0:55:35	そう。
0:55:36	特に、特にやっぱりないっすよね。別にすぐ変えないといけない。
0:55:41	そうですね。
0:55:43	設備上の何か素人なのは、
0:55:48	ありますでしょうか。
0:55:50	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:57	プロダクト部、25 ページ示してなかった。
0:56:04	今日、お前、
0:56:09	クーラー当初見せるないあげないですくうたくそ集人。
0:56:15	組み込みフランジを溶接知ってる組み込みフランジっていうのがちょっとよくわからないんですけど、ダクトの水に、修理に読み込むようなフランジがついていて、
0:56:27	溶接されていて、引き抜きに対して、
0:56:33	言われないような施工をしてるということで、それをちょっとここで上がって、
0:56:40	麻生蘇武です。
0:56:44	この中に、溶接されたフランジがあって、それが埋め込まれていないことを説明した上で、説明をさせていただきます。
0:57:09	下の 2 の説明のところ、スクリーダクトは適当に、扇状の作りを宗技師。
0:57:16	ルートで固定したものでってこのボルト目が手が出てないからわからないんですけど。
0:57:21	fault、
0:57:23	イメージ教えてください。完全にわかりづらいんで、
0:57:28	別のものなんですけど、こういうそのらせん状のすぐ住宅とか、この直管部分の中にこう入ってるっていう形をイメージしていただければと思います。Vボルトで固定したってのは、これと、直管部分を、
0:57:45	てんですけども、ここの部分に固定して、なかなか動かないような形になってると、いうことをちょっとお示して、
0:58:02	録音で固定されて、本社トータルに、
0:58:06	ちょっとフランジを介し干渉しないような話をしません。
0:58:30	先ほどご説明あった壁、すいません。どちら壁でして、その部分はフランジが中にあるって
0:58:41	もう埋め込まれてるんですけどがしませんが、こういったものもありますという話と、
0:58:47	このスクリーがこのパイプの中で、この、このようなふうにとって、固定されているという、
0:58:56	二重構造になってるといいますか、パイプの中にこういうスパイラルに入ってるんです。
0:59:22	は完全固定なんですよ。完全に固定されてますね。
0:59:29	斜線ときたい。
0:59:33	放射線車時は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:38	岩間さんということで、放射線はこの、やっぱりあるので、そこで減衰して、こちらが行こう。
1:00:18	なんか何床、さっきの飯田と香田武ここじゃない、何ていうかな、そうです。
1:00:24	公募コーポ筒井武。
1:00:30	っすよ。
1:00:33	普通、こっちプリントする。
1:00:49	ポールドで5、SP中にそれがあってそれを消せを固定させちゃうっていうですね。
1:00:58	ほぼ隙間なく行数点されています。
1:01:42	全般系内で前の話だけど、結局このプラントの津波ってその、
1:01:48	何ていうかな。
1:01:53	角南は、
1:01:56	家庭、建屋については、
1:02:01	ペアが
1:02:02	全然損壊しないように、
1:02:05	津波の発に対する水深係数3かなんかで計算。
1:02:11	っていう、
1:02:12	もう持つとって当然その、
1:02:15	水が入ってきちゃうんで、この、
1:02:21	設備、全部調べた結果その地上とかにありそう地上、地下とかの安いんですけど、地上にありそうなんでその物としてありそうな。
1:02:30	スラジ所蔵はそう思う。
1:02:35	やんないといけないよって話になって、津波が単純にもう、何ですかね、津波、
1:02:45	当たりましたので建屋はもう、
1:02:48	持ってるんだけど、開口部からこう水が入ってくるんで単純に、それも浸水した圧力部門。
1:02:57	がかかるとってそれに対して持てばいいっていうこと。
1:03:02	でいいんですよ。
1:03:05	はい現状木藤田渚です。今、外壁のところについては水深係数3で評価をしております。で、建屋内については、
1:03:16	ここでされるような技術というような調査研究支援推進の上で、評価を行っております。
1:03:28	浸水深についての、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:31	セールが持つか持たないかっていうともう推進水栓推進なんて圧力なんてもう、
1:03:39	ものすごいっちゃいんでそんなの評価する必要ないでしょ。
1:03:43	という話でいいんですよね。
1:03:46	要するに津波、今回、セルは、セルを含む建屋っていうのは、廃止措置計画用設計地震動、
1:03:58	津波来たとか津波来る前からですね、自信あるもんですからそれでもつかもたないかってのは、既認可でやっていて、肝心要の津波どうなんですかって言ったらその中は、
1:04:11	水したして、その、
1:04:14	ポルトとかの圧力の評価やってるんですけど。
1:04:18	セル自体の再推進の圧力に対してもつかもたないかみたいな、こんなことをやっていなくて、何でかっていうと圧力がめちゃくちゃちっちゃいからっていう、
1:04:32	ことで理解して、実際現職の田口です。藤李です。もともと、津波の3倍やつに対して建屋、まず中にあるセルとかの強度も含めて建屋が倒壊しないという評価。
1:04:45	をやっておりますので、建屋自体、建屋の中の壁。
1:04:52	特にするかね、機器を受槽にやはり収納してるせるカフェの評価を特段行っていないというところです。現実的現物と考えると、
1:05:04	結局、
1:05:05	バーに何か
1:05:08	非民間の津波の評価の中で整理を含め、建屋の評価も行われているっていう、岩瀬
1:05:16	既認可の中で、今回の、
1:05:20	止水弁を、
1:05:22	設置するセルを、
1:05:26	津波に対しての、
1:05:30	対津波性はもう線やなんていうかな、もう嫌やってんですよえやってるっつか。
1:05:37	前の耐津波評価の中で、
1:05:40	1、一番つくと思う。何ですかね、競りを含む建屋に対しての津波評価はもう、
1:05:48	いや、いや、やってるっていう。そっから変更はないっていう認識でいいんですよ多分、うちからすると、原子力機構タグチですちょっとそういったところも意識しまして、今回の申請の中でも

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:01	それを含む建屋というような対対津波の評価のところの記載についてはそういう記載をさせていただいております。
1:06:09	本当にやらないといけないよっていうのは、
1:06:12	止水弁サポートとか評価してないんでそれはやります。
1:06:18	現実問題としてナカノせるような、最大浸水やつに対して申し込みたいのか、それはもう圧力ちっちゃ過ぎますんでっていう。
1:06:28	ですよ。することで
1:06:31	10分、
1:06:36	焦る建屋でもやってんですよもう
1:06:41	推進さんぐらいかけて、
1:06:44	やってるんで。
1:06:48	そういうのはその一部である状態での、
1:06:51	SaaSでやってて、それがもう中に入っちゃって水動かないよねっていうその静的な水の荷重っていうことですから、
1:07:02	圧力としては、全然弱いっていうか、
1:07:06	サンプルをメートルぐらいの話です。
1:07:10	現在、手嶋宇都は保有水平耐力の評価を建屋全体でやってるっていうところと、ちょっと今ありましたセル壁がっていうところはまわせる壁だけで薄いやつを受けるって評価で厳密に言うとかちゅ、違いますが、十分
1:07:27	5メートル程度の津波に対してセル壁十分厚みありますのでその部分は問題ない。
1:07:39	この競りを含む建屋の計算ってもう競りを含む建屋っていう形で、
1:07:45	やるんですよ。やるのかなと思ったんですけど。
1:07:49	もっと厳密にやるかってやる人いるんでしたっけ。
1:07:54	減少機構タグチ、藤。
1:07:57	0含むというか建屋の評価とすると、田井耐震へ記号には耐震性を期待するっていう、壁と耐震性は期待しないっていうMARK-IIの中の、ちょっと仕切りみたいなものもあって、そういうものをちゃんと
1:08:13	考慮して、耐震建屋の耐震計算というのは行われています。
1:08:19	今回の保有水平耐力についてもそういうところが費用を考慮して、計算はされてない。そうなんですか。
1:08:28	整理壁もその、
1:08:31	耐震へきとしてカウントして、
1:08:33	研究を原子力機構タグチですとするかについては、基本的に
1:08:39	最新期耐震性を期待している副主査の方に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:44	オオブです。
1:08:47	そういうことなんですか。
1:08:53	保有水平体を計算するときに、
1:08:59	何検査。
1:09:00	建屋と整理がちょっと受けたらいいんだったらわかるんですけど、建屋とか落とせる壁の耐震全部合わせてその、
1:09:09	保有水平耐力としてカウントしてっていう。
1:09:14	はい。ことなんでしたっけ。そう。
1:09:18	そういうことは建屋ごとで違うってことですか。
1:09:22	建屋ごとに1回で、
1:09:26	パラメーターの保有水平耐力。違うっていうか、
1:09:30	そういうことではない。はい。原子力機構、田口です。すいません。申請主義、ちょっと元になりました先生が今回つけた件数ですね。
1:09:47	道路とか、そういう制限耐力は構造の関係からの数字を言うんです。
1:10:16	社員についてはないっていう形でその他のところ、
1:10:26	1回の数字を見ていただいておりますが、委員会でも2.6人とかいろんな力をかけても、力と同じような条件で、
1:10:42	計算してもまず機器の朝、すいません。構造、
1:10:46	その辺りは、
1:11:11	Msにやろうと思うから、建屋とせり壁含めて、
1:11:16	室、無線系モデルかなんかで組んで、今回やろうとしての後、
1:11:23	静的荷重で計算する、そういう患者、
1:11:29	安部そのものに行くのかとかいう、
1:11:33	室岡家。
1:11:38	大北さんの壁のところを、もう、
1:11:42	例えばモデルにしてそこに力がかかって壁が、崩れないかったので、っていう力があつたという評価もいるし、
1:11:54	でもやっぱポイントは、既認可であるってのは結構ポイントですよ。
1:11:59	金海さんの考え方じゃない。
1:12:03	としては、
1:12:04	決着ついてますね。
1:12:21	大丈夫か。
1:12:30	僕もね。
1:12:31	業務1日に規制庁からの作品は終了させていただいて、
1:12:38	東大に手術工事部長についていただければと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:55	教え
1:12:57	の確認を、
1:12:59	させてください。
1:13:06	すいません原子力機構タグチです東海聞こえてますでしょうか。東海です ねちょっと会話が途切れ途切れで、
1:13:15	今、今の
1:13:17	日本ナカノです衛藤タグチさんの声もよくというのはその前の会話がか なり途切れてて、ほとんどない状態でして、一通り申請書の確認ができ ましたので、
1:13:28	スケジュールの確認をさせてください。特に監視委員会 5 次いつやるの かっていう話をちょっと調整しといてくれっていうことで、上からも言われ まして、
1:13:42	ちょっとそこら辺をちょっとざっくばらんに相談したいんですけれども。
1:13:46	はい。原子力機構が、小林スケジュールの方は一番最後 174 ページに 示させていただいてますが、まずは面談の方でございますが、
1:13:56	来週 12 日こちらは火災出動の火災その他施設の火災対策に関する、
1:14:04	説明を行いたいと考えてございます翌日、こちらは例の弁強化の面談と いうことで
1:14:14	予定の方が入っております。
1:14:17	あと 17、26 につきましても受火災室の説明の予定を入れておりますこ の際に、他の議題を合わせて後日説明させていただくことになるかと思 います。
1:14:34	次回会合のお話ですが、まずアジェンダとして何があるかということなん ですが、
1:14:45	まず
1:14:46	前回会合で
1:14:50	説明することという形でご指示いただいているガラスの資金とかはです ね、スケジュール、スケジュールスケジュールの話等、
1:15:04	あとは火災その他施設の火災の
1:15:09	都築。
1:15:11	あとは系統除染の計画というか工程洗浄完了後、こういったことをする のかという説明と、そういったところがアジェンダに上がってくると考え てございますし、
1:15:24	そうですね性能維持施設につきましても二段階で説明するというお話が ありましたのでそういったところも入ってくると思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:34	こちらが介護に出せるレベルまで説明が進むめどがいつごろになりそうかというところでは、まずガラスのスケジュールについては、
1:15:45	12月上旬。
1:15:48	一番、
1:15:49	現職モリカワです。ガラスの方は今12月通にBSMのもう1機の方の整備を行う予定で、それらが、
1:16:02	大体見通しがえられるのが12月末頃かなと思っていて、その結果を踏まえた会合となると実際だから
1:16:13	そこら辺の計画は反映されたスケジュールが示せるのが1月ぐらいなのかなと思ってはいるんですが、多分12月ごろの会合っていうのであれば多分その前11月の終わりぐらいの時点でわかった範囲で、
1:16:27	スケジュールを見直したところで12月の会合かなっていう今そのような見込みで言いますでできれば
1:16:36	正式なところだなっていう範囲で北野って言うと1月の方がもう少し精度が高いスケジュールが出るかな、そんな感じで今思ってます結局会合ない第1ヶ月ぐらい前にある程度フィックスしないと、会合に向けた説明とか
1:16:51	できないので、ちょっとそこら辺があるのでその介護の時点が決まった段階でいつごろまでの状況が反映できるかと、というような状況というふうには認識しています。
1:17:05	以上です。
1:17:08	今の言ってるのは、ガラスがスケジュールの話先で、
1:17:13	いや模擬廃液使った実験の話は、
1:17:16	入らないんですよ。
1:17:19	ハイパーから鷺見原子力試験自体が11月と12月のもう終わりぐらいまでかかってますので、試験の進捗状況という形で途中の状況は会合のタイミング。
1:17:34	合わせて報告はできますけど、私評価となると、終わってからですね、年アケイ以降の会合で報告させていただきたいというふうに思ってます。わかりました。
1:17:52	提言書機構が小橋。
1:17:54	その他のテーマとしてその他施設の火災こちらもおそらく一連の説明、事故、
1:18:06	終わったとしても11月いっぱいまでちょっとかかってしまうという御子投資です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:13	この際の3室からのコメント培養等に応じてどれくらいかかるかというふうにちょっと変わってくると思います。
1:18:23	あと性能維持施設につきまして事前面談で説明させていただいておりますが基本的な考え方について議論していきましょうということです、
1:18:36	ほこっちの比較的早めといいますか、2、
1:18:43	アースとか、火災防護に比べれば出しやすいかなと思う。もう一つ系統助成、こちらはまだ面談の方で説明させ、説明いたしていないのでまず面談から始めてやはり1ヶ月程度は、
1:18:59	議論いただいた上でという形かと思います。こちらも1回で全部説明するというのはまず考え方というか全体で示した上で、各論に入っていくような形かと考えています。
1:19:15	前回の会合のちょっとなかった。
1:19:19	これ全部、何だっけ、各館のやつが入ってるのかな。カッカンから指摘したのは入ってるんですけど。
1:19:34	阿久津さんの指摘になってない。
1:19:37	原因。
1:19:40	5.5。
1:19:43	これは歳出出てるのは持ってないから。うん。
1:19:47	難しいんじゃないすかね。菅覧核管部分から指摘したその原因究明の話っていうのは、
1:19:55	今説明されたんでしょうか。
1:19:59	原色を森川さん今整備してるものについては次回会合で、本原因対策等を説明する予定で一つの方のBSMの方につきましては、
1:20:15	要因分析して、実際点検して、その結果に応じて対策を行っていくっていう話にしておりますので、介護のタイミングで、要因分析まで示すのか点検整備が入っていれば、その状況を説明するか、そのような形で準備をする予定にはしております。
1:20:34	以上です。
1:20:41	終わると12月くらいですかね。
1:20:48	検証もそうTVFの方でいけば12月通。
1:20:52	であればある程度は出せて
1:20:56	1月の方がよりちょっとスケジュールとかは少しもう少し精査したやつとか出せるかなと思ったんですけど多分、今まで多分さ2、3ヶ月に1回ぐらいタイミングで行ってるので、12月通の会合の日にちに応じた内容で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:11	のスケジュールとか原因調査の方はTVF関係は、説明していく形になるかなと思ってますので、その状況を少しまた変わる。
1:21:21	見込みがあればその状況を踏まえた上でその次の次の会合で、私その進捗を説明するという形の流れになるかなと思ってます。以上です。
1:21:32	長さん等です。ちょっとあと事務的に調整しますけどちょっと12月ぐらいでちょっと考えてみますか。
1:21:42	ただ
1:21:44	監視員会合としてはその、
1:21:46	一通りアイテムガラス、
1:21:49	の、
1:21:50	工程の話。
1:21:52	細野。
1:21:53	葛西の話系統条線の話性能維持施設の話。
1:21:59	ただ12月通で、
1:22:03	ある程度話できるのがありそうなので、ちょっと12月中で、ちょっと日程組めるかどうかちょっと検討してみたいと思います。
1:22:12	よろしいでしょうか。
1:22:17	別所機構の中林です了解いたしましたよろしく願いいたします。
1:22:22	その時に例の
1:22:25	がら数の話はあったの。
1:22:28	いや、大きい石もあってその例のその、
1:22:32	全体工程の見直してという指摘もありましたけどそ、そのリターンはできないですね次の会合では。
1:22:41	減少効果、そちらについても、一応もうある程度前提条件。
1:22:47	で引いた場合はこのぐらいの工程になる。
1:22:53	ぐらいの話は前回の会合で次回加来示せというふうな形で補助を受けてますので、何かしらやっぱり出さざるをえないと思ってますので、精度高いのはやっぱり運転してからと思ってますが、今現状のところの前提条件でこういうスケジュールになりそうだっていうことは、
1:23:12	次回の会合では示す必要があるかなと思っております。わかりました。
1:23:23	はい。
1:23:24	はい。
1:23:28	一番ですね、その他全体を通して機構さんから確認しておくべき事項等ございますか。
1:23:44	東海原子力機構です。こちらはありません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:49	はい、承知いたしました。じゃ、本日の議案面談これで終了したいと思います。どうもありがとうございました。
---------	---

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。